

第二神殿

壮麗なソロモンの神殿(第一神殿)が紀元前 587 年、バビロン捕囚の際に、破壊されたままでしたが、捕囚が終わり、ユダヤ人たちがエルサレムに帰還したとき、ペルシャ王クロスにより、総督ゼルバベルの指揮下で、第一神殿と同じ場所に建設された神殿です。 建設の経緯については旧約聖書の歴史の書である「エズラ記」に詳しく述べられていますが、捕囚から帰還するまでに住みついた他民族による数々の妨害があったものの、イスラエルの神の命令と、ペルシャ王クロス、ダレイオス、アルタクセルクセスの命令によってダレイオス王の治世第六年(紀元前 517 もしくは 518 年)に完成し、イスラエルの人々、祭司、レビ人、残りの捕囚の子らは、喜び祝いつつ、神殿の奉献を行いました。その後 500 年経過し、ヘロデ王が壮麗さではソロモンの神殿に及ばなかったこの神殿の大規模改築を行い、ヘロデの神殿と呼ばれることとなりました。

参考文献：Wikipedia：[「第二神殿」最終更新 2016 年 8 月 31 日 \(水\)](#)
新改訳聖書(注解・索引 チェーン式引照付) いのちのことば社
ESV Study Bible